

肝炎ウイルスが陽性の人は、 肝臓の専門医療機関へ



佐賀県が指定する精密検査・治療助成対象の医療機関は県内に64か所あります。

肝炎と診断された人は、必ず専門の医療機関を受診し、適切な検査や治療を行い、肝がんを予防しましょう。

多久市立病院に

肝臓の専門外来があります

佐賀大学病院の肝臓専門医による診察を行います。

肝臓専門外来 桑代 卓也先生
毎週火曜日の午前中
肝臓腹部工コ一 岡田 倫明先生
第2、第4水曜日午後

※受診には必ず予約が必要です。

※初めて受診する人は血液検査を行いますので、まずは内科外来を受診してください。

予約 多久市立病院 ☎75-2105



▲桑代 卓也 先生



▲岡田 倫明 先生

小城多久地区の肝臓専門医療機関		
多久市立病院	多久市多久町	☎75-2105
江口病院	小城市三日月町	☎73-3083
小城市民病院	小城市小城町	☎73-2161
しまうちクリニック	小城市牛津町	☎66-6036

肝炎ウイルスが陽性の場合、 検査や治療に対して助成制度があります

検査や治療への助成は次のとおりです。

◎精密検査費助成

対象 肝炎ウイルス陽性で、これまでに精密検査を受けたことがない人

内容 健康保険が1割負担の人は上限1,700円、2割負担の人は上限3,400円、3割負担の人は上限5,000円を償還払いで助成します。



◎定期検査費助成

対象 肝炎ウイルス陽性で慢性肝炎、肝硬変、肝がんの人

内容 課税世帯の人は上限5,000円、非課税世帯の人は自己負担額の全額を償還払いで助成します。



◎肝炎治療費助成

対象 肝炎ウイルス除去を目的とした治療を行う人

内容 1か月の自己負担の上限額が所得に心して月1万円または2万円になります。

※いずれも申請先は佐賀中部保健福祉事務所です。助成内容によっては診断書や住民票、証明書等が必要となります。

肝炎ウイルスが陽性の場合、 日常生活で気を付けることは？

C型肝炎ウイルスは、ウイルスに感染した血液が他の人の体内に入ることによって感染します。握手、くしゃみ、入浴、食器の共用など日常的に体がふれあうことで感染することはほとんどありませんが、大切な人へ感染させないために次のことを守りましょう。

- ・かみそり、歯ブラシなど血液がつく可能性があるものは共用しない。
- ・血液や分泌物が付いたものはしっかりと包んで捨てるか、よく流水で洗い流す。
- ・鼻血や傷の手当はできるだけ自分で行う。
- ・献血はしない
- ・乳幼児に口移しで食べ物を与えない。

多久市肝がん撲滅プロジェクト報告

3月にプロジェクトを立ち上げ、多久市立病院・健康増進課・佐賀県肝疾患センターとの協働により、多久市の肝がんを減らすための活動に取り組んでいます。

主には、肝炎ウイルス陽性者が適切に医療機関とつながることに取り組んでいます。

多久市立病院では、肝臓専門外来の受診者も少しずつ増え、治療につながり成果も出ています。

■問い合わせ

健康増進課 健康増進係

☎75-33355

